

授業改善推進プラン 算 数 [小学校第4～6学年]

昭島市立光華小学校

学年等	項目	内 容
令和 4 年度 第 4 学 年	学習に関する 児童の実態・課 題	○学習への意欲があり、これまで学習した四則計算は8割程度の児童が身に付いている。 ▲文章題で何を聞かれているか理解できず、立式や作図ができない。 ▲定規やコンパス、分度器などの教具の性質を理解して活用することができない。
	教科で身に付 けさせたい資 質・能力	・文章題の題意を読み取り、既習事項を活用して問題解決をする力 ・教具の性質を理解して、それを効果的に活用する力
	具体的な授業 改善の方策	・授業の開始時に既習事項を確認をしてから問題解決型の授業展開を行い、友達と考え方を共有する。 ・定規やコンパス、分度器などを活用できるよう、繰り返し適用問題に取り組みさせる。
	第4学年におけ る児童の達成 度と第5学年に 向けての課題	○問題解決を中心とした授業や継続的な練習によって、立式やわり算の筆算や分数の計算など正しい手順で計算する力が付いた。しかし、その解き方を説明したり他の考えを出したりするなど自分の考えを表現することが苦手な児童もまだ少なくない。 ▲分度器やコンパスは反復練習により使いこなせるようになってきたが、180度をこえる角度の測定や図形の作図などはまだ苦手な児童が多い。
令和 5 年度 第 5 学 年	学習に関する 児童の実態・課 題	○主体的に学習ができている児童が多い。教え合いで解決できるように努力している姿を見ることができた。 ▲単位換算の理解が難しい。量をイメージすることができない。 ▲単純な四則計算はある程度計算できるが、文章題の問題や□や○を使った問題は、理解しにくい様子がある。
	教科で身に付 けさせたい資 質・能力	・最後まで粘り強く学習に取り組む姿勢 ・読解力をつけ、文章題の四則計算に繋げていく。 ・単位の種類と理解
	具体的な授業 改善の方策	・個の対応を心がけ、諦めずに最後まで問題を解けることができたなら、大いに誉める。 ・文章に線を聞いたり、数字に丸をつけたりするなど、場面想像しながら考えるようにする。 ・具体物を提示しながら、単位の理解をさせるようにする。 ・ノートの重要な部分に線をひかせ、振り返りとして全体で共有する事で、学習の定着を図る。
	第5学年におけ る児童の達成 度と第6学年に 向けての課題	
令和 6 年度 第 6 学 年	学習に関する 児童の実態・課 題	
	教科で身に付 けさせたい資 質・能力	
	具体的な授業 改善の方策	
	小学校6年間 のまとめと中学 校への引継事 項	